

布シートコーティング 作業マニュアル

布シートコーティングは、布シートの繊維1本1本をフッ素コーティングして、水を弾き、油を弾きます。

注意：革シート・人工皮革シートには使用できません。

作業前にシートに汚れがある場合

- シートに汚れがある場合は、事前にシートクリーニングを行います。

使用ツール
左：「シートクリーナー」
右：「シート用ブラシ」



作業の流れ



STEP.1 シート表面を拭く

- 水で湿らせた「キーパークロス」でシート表面をよく拭きます。



STEP.2 「布シートコーティング」をスプレーする

- 「布シートコーティング」を「専用スプレー容器」に入れてシート表面がしっとり湿る程度にスプレーします。

- 参考：
 - 適量をスプレーするため、シートから15cm程度離してスプレーします。
 - 1プッシュで約10cm四方に拡がるため、シート1席に70～80プッシュ程度が必要です。



布シートコーティングで使用するツール



「布シートコーティング」
布シート用コーティング剤
内容量：4L
STEP.2 で使用



「専用スプレー容器」
STEP.2 で使用

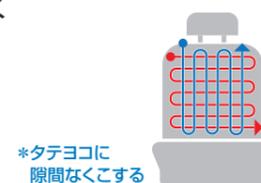


「専用スポンジ」
STEP.3 で使用

*必要に応じてドライヤー、水気を通さないシートカバーを用意してください。

STEP.3 「専用スポンジ」でシートをこする

- 「専用スポンジ」で、シート表面を隙間なくタテヨコにこすります。



*タテヨコに隙間なくこする



STEP.4 シート以外の場所を拭き取る

- シート以外の場所にかかったコーティング剤を、タオルなどで拭き取ります。
- 窓ガラスに付いた場合は、タオルに「内窓クリーナー」を付けて拭き取ります。

使用ツール
「内窓クリーナー」



STEP.5 乾かす

- シート表面の湿気がなくなるまで乾燥させます。
- 自然乾燥の場合は、夏季2時間、冬季4時間で乾きます。
- ドライヤーで強制乾燥すれば10分程度で乾きます。

注意：

- ドライヤーを使用する際は、必ずシートから5cm以上離します。同じ場所に当て続けないようにします。
- ドライヤーで乾燥した後、まだ湿気が残っている場合は水気を通さないシートカバーをかければ乗車することができます。



施工動画マニュアル(DVD) スマホキーパー、窓ガラスのウロコ取り、布シートコーティングの施工マニュアルを収録 **別売500円**